第46回コンクリート工学講演会 | A. 材料・施工 | ジオポリマー・アルカリ活性材料

ジオポリマー・アルカリ活性材料2

座長:温品達也(土木),土屋直子(建築)
2024年6月28日(金) 10:50 ～ 12:15 第1会場 (小展示室A)

[1202]実環境下におけるジオポリマーコンクリートの時間依存変形特性に関する検討

前川虎大郎[1], 坂本亮[1], 千々和伸浩[1], 中山一秀[1] (1.東京工業大学)

キーワード：ジオポリマー、フライアッシュ、乾燥収縮、実環境、水分浸透

ジオポリマーコンクリートの実用化に向けて，実環境下における収縮・クリープ特性を把握する必要がある。本研究では，アルミナシリカ粉末としてフライアッシュのみを使用したジオポリマーコンクリートを，異なる暴露環境下に設置し，それらの収縮ひずみや質量，圧縮強度の経時変化を測定するとともに，空隙量や細孔径分布に関する分析を行った。これらの結果と，同条件で暴露したセメントコンクリートの挙動との比較から，実環境下におけるジオポリマーコンクリートの時間依存変形特性を分析した。

©公益社団法人 日本コンクリート工学会